

教育の制度と経営(中・高)

科目ナンバリング EDU-124
選択 2単位

前島 正明

1. 授業の概要(ねらい)

公教育の果たしている役割や仕組み、機能について事例を交えて学び、教員として必須となる教育の法・制度や経営にかかわる基礎知識の習得や理解を目的とする。
また、日本の公教育が直面している課題や望ましい教育制度、教育政策とは何かについてディスカッションやグループワーク、発表を通して考える。

2. 授業の到達目標

- (1) 公教育制度の基本理念や制度的な構造を理解し説明できる。
- (2) 学校組織や教育課程等、学校の経営的な側面の基本事項について理解し説明できる。
- (3) 日本の公教育が直面している課題について考え、適切な対応や解決策について考察できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加状況や課題レポート等(50%)、期末試験(50%)を総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

特定の教科書は使用しない。

参考文献

窪田 真二・小川 友次 教育法規便覧 学陽書房

5. 準備学修の内容

・教育問題に関する報道に関心を持ち、情報の収集に努める。

6. その他履修上の注意事項

- ・教育の制度と経営を学ぶことは、教職を目指す者には不可欠な事項であることを踏まえて、真剣な態度で受講すること。
- ・教職を目指す学生としての授業規律と積極的な授業参加を求める。
- ・第1回オリエンテーションには、必ず出席すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業に関するオリエンテーション
- 【第2回】 憲法・教育基本法と学校
- 【第3回】 日本と諸外国の教育制度
- 【第4回】 教育行政システムの集権と分権
- 【第5回】 学校教育と連携・補完する関係機関
- 【第6回】 学習指導要領、教科書制度、カリキュラム・マネジメント
- 【第7回】 教員の職務、職能と研修、教員評価
- 【第8回】 学校の組織と教職員、「チーム学校」
- 【第9回】 基礎単位としての学級と学級経営
- 【第10回】 地域に開かれた学校づくり、学校評価
- 【第11回】 学校の危機管理と安全対策
- 【第12回】 子どもの人権
- 【第13回】 特別支援教育の現状
- 【第14回】 いじめ問題といじめ防止対策推進法
- 【第15回】 教育の制度にかかわる今日的課題とこれからの学校経営